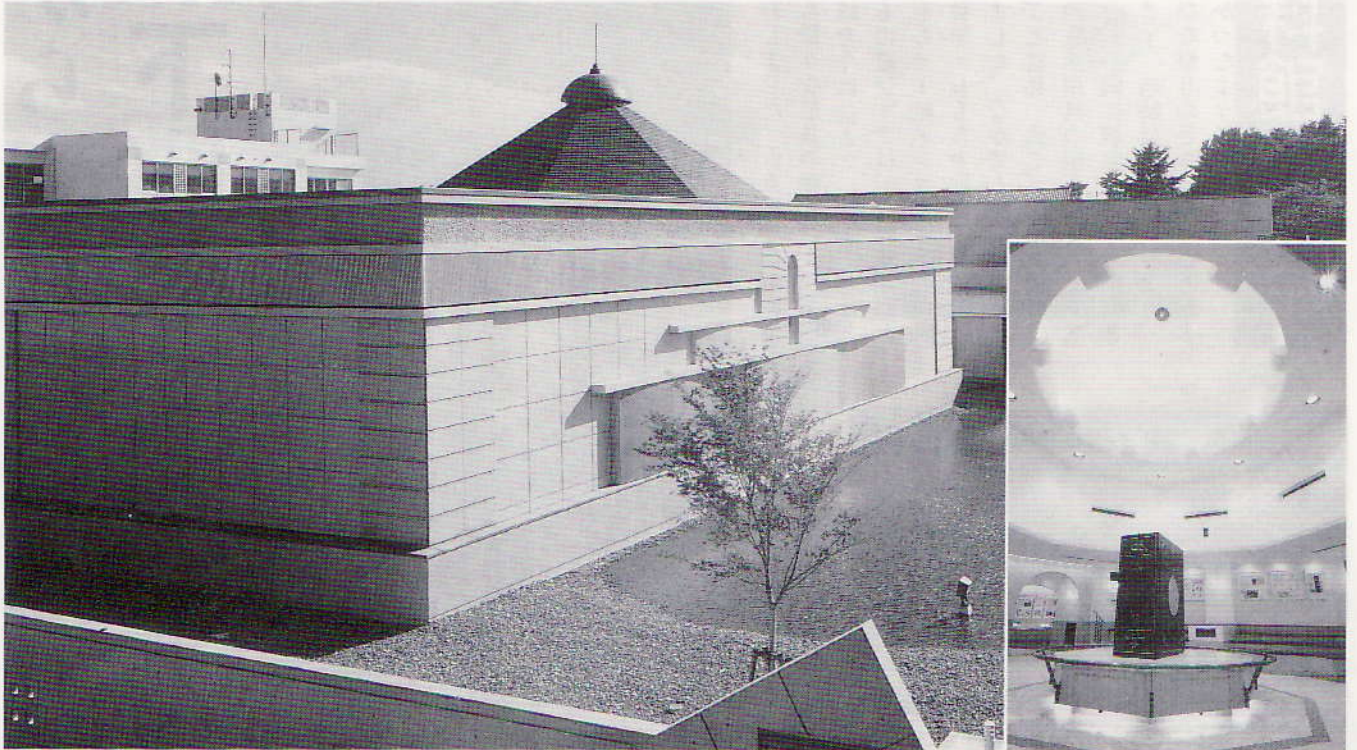


吉野作造記念館ニュース

〈編集・発行〉 吉野作造記念館（古川市福沼一丁目2番3号 TEL 23-7100）



開館一周年を迎えて

古川市長 中川 俊一

市民の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年は、吉野博士が民本主義を唱えてから80年――。

私共は、市民の誇りである吉野博士についての理解を深めるとともに、その時代、時代に問われているデモクラシーについて学び、博士の精神を後世へと発展・継承させることは、今日の私共の責務と思います。

さて、市民待望の吉野博士の記念館開館式は、昨年1月29日（博士誕生日）に博士長男の俊造氏、博士の孫弟子である三谷東京大学法学部長、中央公論社会長ご夫妻をはじめ関係者多数にご臨席賜り開催し、以来お陰様をもちまして、1年が経過いたしましたところであります。

館の運営にあたりましては、「デモクラシー」をコンセプトに、まちづくりのシンボル施設とし、また、市民のための学習の場として、広く来館を戴いているところであり、昨年の7月には、1万人目の入館者を迎えたところであります。

館のメインの常設展示室には、博士の著書、書簡、自筆原稿を

コーナーに分けて展示いたしておりますとともに、博士の生涯を映像により紹介しておりますので、博士の啓蒙思想家としての多面的な功績、人間性を身近かに感じて戴けるものと存じます。

また、只今は、台東区との姉妹都市交流の一環として「江戸から東京へ 下町のくらし」と題した企画展を今月末まで開催いたしておりますので、ご来館をお待ち申し上げますのであります。

本年におきましても、市民皆様から親しまれる記念館を目指し、企画展の開催、講演会の開催、子供向けの企画等ソフト事業の展開に取り組む所存でございますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

